

2026年5月11日

世界自閉症啓発デー2026 全国自治体の取組報告 募集について

世界自閉症啓発デー日本実行委員会
委員長 市川 宏伸

1. 趣旨

世界自閉症啓発デー日本実行委員会（以下、WAAD）では、毎年4月2日の「世界自閉症啓発デー」および同日から8日までの「発達障害啓発週間」に、自閉症をはじめとする発達障害への理解促進を目的とした啓発する活動を行っています。具体的にはランドマークのブルーライトアップやオンラインによる広報イベント等を通じて、地域と連携した取組を紹介・発信してきました。世界自閉症啓発デーも回数を重ねるごとに、各地域での取組も活発化しており、以下を目的に各地の取組報告をWAADのホームページやX等のSNSを通じて紹介いたします。趣旨についてご理解いただき、積極的なご協力をお願い申し上げます。

- (1) 啓発デーの（予告ではなく）実際行われた各地域の取組の様子を本HP上に取り上げ、世界自閉症啓発デー日本実行委員会と、日本全国の取組をつなげる。
- (2) 今後啓発デーを盛り上げていきたい自治体の参考につなげる。
- (3) 自閉症啓発デー、発達障害啓発週間以降も継続的な啓発に結び付ける。

2. 募集要領

全国で実施された自閉症啓発デーの取組の様子を募集します。ライトアップイベントや展示会、研修会等、取組の様子についての動画や写真、紹介文等を送信フォームよりご応募ください。WAADのホームページやSNSで紹介いたします。

3. 応募に関する留意点

- (1) 対象は全国の都道府県、市町村自治体、もしくは WAAD 実行委員会関連団体が主催・共催する地域における世界自閉症啓発デーの催しとします。
- (2) 所定の応募フォームに従い送付ください。
- (3) 各自治体で紹介されたホームページや広報誌等、既存の紹介内容の共有でも構いません。
- (4) 応募期限は 2026 年 11 月 27 日（金）まで、2026 年のイベントで実施された内容とします。
- (5) 取組報告の掲載期間は 5 年間です。なお、希望に応じてその前に取り下げすることも可能です。
- (6) 個人情報や映像・音楽等の著作権に十分ご注意ください。修正が必要な場合にはお知らせします。内容によっては掲載を見送らせていただく場合もございます。
- (7) 様々な地域より幅広く視聴者に見ていただくため、WAAD ホームページと相互リンクにご協力をお願いします。
- (8) 他に以下の用途で使用させていただく場合があります。応募フォームより紹介の可否についてご確認ください。
 - ・日本自閉症協会広報紙「いとしご」への掲載
 - ・公式 X（旧 twitter）、Facebook 等の SNS による PR
 - ・公式イベントやライブ配信番組等での抜粋使用
 - ・自閉症啓発デー リーフレット等への写真の掲載

*ここでの募集は、世界自閉症啓発デー2026年に関して既に実施された取り組み等の報告です。

これから実施予定の啓発に関する取り組みの周知（予告）は、以下のページよりお申ください。

「全国の団体・企業の取り組み」（参考）<https://www.worldautismawarenessday.jp/company2025/>

4. 投稿先、掲載 HP

以下の URL もしくは QR コードよりエントリーをお願いいたします。

(投稿先) <https://www.worldautismawarenessday.jp/jissen-entry/>



(投稿先)

(掲載 HP) <https://www.worldautismawarenessday.jp/jissen-report/>



(掲載 HP)

お問い合わせ先

世界自閉症啓発デー日本実行委員会 企画委員会
Mail : jissen-entry@worldautismawarenessday.jp